

当財団では様々な環境の変化（自動車教育担当教員の高齢化・人員減少、電動化や自動運転など自動車技術の高度化など）を踏まえ、支援活動の重点を技能・知識・ノウハウの提供といったソフト面へとシフトしています。

その一環として、高等学校に対し自動車の最新技術に関する講師派遣“出前授業”の活用を積極的に働きかけています。

さて、その講師派遣の今年度分がスタートしました。

今回は北海道滝川工業高校（実施日：5/31）、および兵庫県立洲本実業高校（同：6/23）での模様をお知らせします。

【北海道滝川工業高校（研修テーマ：トヨタ ハイブリッド車について）】

電気科1～3年生 23名が参加し、ハイブリッド車(HEV)の特長と仕組みについて、HEV技術の延長であるプラグインハイブリッド車(PHEV)・燃料電池自動車(FCEV)と比較しながら学びました。

今回当授業を主催された先生からは、「MIRAI とプリウスの実車を用いた比較や説明が丁寧で分かりやすく、生徒達からは大変好評であった。生徒達が車に興味を示していた。」とたいへん好意的に受け止めていただきました。

【兵庫県立洲本実業高校（研修テーマ：トヨタ ハイブリッド車について）】

機械科3年生 32名が参加。ハイブリッド車に関する講演、アドバンストパーク（自動駐車）体験とハイブリッド車の構造理解などの実習を行いました。講演では関連技術に加え、“整備士への道”についての解説もありました。

今回の授業に関し、生徒からは「実際に乗車してアドバンストパークを体験し、人による駐車との違いが実感できて感動した。」といった声があったそうです。

先生からは、「最先端の技術に触れ、クルマに対する興味・関心につながった。学校で行う自動車工学や原動機などの授業や熱機関実習とも関連しており、知識の深化に役立った。」「次年度も利用したい。」とたいへん高く評価していただきました。

両校での出前授業の様子は、当財団の以下 SNS でご覧になれます。

ツイッター <https://twitter.com/jidousyakyouiku>

フェイスブック <https://www.facebook.com/jaef2019/>

このように、テーマに関連する技術への理解を深めつつ、最新モデルや機能に直接触れることで、クルマへの関心も高められる効果が期待できます。

今年度分の“出前授業”は12月1日（金）までお申し込みを受け付けますので、是非ご検討ください。

当講師派遣の詳細につきましては、以下「募集要項」及び財団ホームページをご参照ください。

<募集要領>

- 実施期間：～ 令和6年1月末
- 申込方法：申込書を弊財団ホームページ（http://jaef.or.jp/5-koushi/tech_01_r5.htm）よりダウンロードして、Eメール（宛先：gijutu@jaef.or.jp）に添付の上、お申し込みください
- 講師：研修メニュー毎に自動車メーカー、自動車販売店、自動車関係団体から派遣
- 講師費用：無償（派遣講師への謝礼、交通費などは全て財団が負担します。）

日本自動車教育振興財団 メルマガ事務局

【読者の皆さまへ】

私どもは、先生方や高校生の皆さんにより有益なご支援を提供してまいりたいと考えております。

つきましては、当財団の事業やご支援メニューについて、ご意見やご要望等をお寄せください（以下のいずれかの方法にてお願いします）。

1. 当メルマガに返信
2. SNS でのコメント、返信

ツイッター <https://twitter.com/jidousyakyouiku>
フェイスブック <https://www.facebook.com/jaef2019/>